

当団は「音楽が軸にある地域コミュニティ」をコンセプトとし、楽団に関わる全ての皆さまが楽しんでいただけるような「荻窪色」豊かなアマチュアオーケストラを目指しています。

2015年11月の第28回荻窪音楽祭「第15回荻窪法人会チャリティ・クラシックコンサート」出演をきっかけに設立、現在団員は70名を超え、主に杉並区の公共施設において定期的に練習を行っています。

今回のオープニングは、「のだめカンタービレ」でクラシックファン以外にも一気にその名が広まったベートーヴェンの交響曲第7番。曲の雰囲気のままに「音楽祭」「祝祭」にピッタリです。

続いては第4回定期演奏会以来の共演となる吉岡綾子さんとのグリーグ・ピアノ協奏曲。第10回、今回、そして第12回と続く、当団顧問のソロによるコンチェルトシリーズ第2弾です。

メインはコロナ禍からの解放の祈りを込めたシベリウス・フィンランディア。皆さまお馴染みの名曲、心ゆくまでお楽しみいただければ幸いです。

Profile



©小谷野菜月

後藤悠仁

Yuji Goto, Conductor

指揮者

後藤 悠仁

北海道妹背牛町出身。東京芸術大学を経て、1986年同大学院を卒業。

1985年6月、日本フィルハーモニー交響楽団に入団、2009年まで首席奏者を務める。

1993年、京都・北海道にてリサイタルを開催、好評を得る。

2001年オペラシティを皮切りに、トッパンホールを経て、2004年より王子ホールにて毎年リサイタルを開催。

2015年4月、日本フィルハーモニー交響楽団の常務理事に就任するとともに、ソロ活動を本格的に開始。ヴィオラ奏者としてリサイタルやオーケストラとの共演、イリス弦楽四重奏団での室内楽等、各地で幅広い演奏活動を行っている。また、指揮者・トレーナーとしてもアマチュアオーケストラの指導など、精力的に活動している。

ヴィオラを中塚良昭、故ウルリッヒ・コッホ、室内楽を故黒沼俊夫、原田幸一郎、故ゲルハルト・ボッセの各氏に師事、指揮を広上淳一氏に師事。

現在、東京音楽大学指揮科特別アドバイザーも務める。

荻窪祝祭管弦楽団音楽監督。



吉岡綾子

Ayako Yoshioka, Piano

ピアノ独奏

吉岡 綾子

国立音楽大学器楽ピアノ専攻卒。ドイツ・マンハイム音楽大学大学院卒ソリストコース、並びにリート・デュオ専攻。

2002年国際ウィーン・ピアニストコンクール優勝。ウィーン市長賞受賞。

2003年東京、ウィーン・ロプコヴィッツ宮殿にてデビューリサイタルを開催。2006年にバーデン・バーデンフィルハーモニーとバッハのピアノ協奏曲を共演。独地元新聞紙上で「卓越したテクニックが煌めくピアニスト」と評される。

同年夏、ドイツ国家演奏家資格を取得。並びに、リート・デュオを最優秀の成績で修了。

在独中は特にバッハの音楽を中心に学び、チェンバロ、フォルテ・ピアノの演奏も積極的に行う。その他、ジャパンチェンバーフィルハーモニーとの共演、ラ・フォルジュルネ「熱狂の日」音楽祭2008への出演、日本フィルメンバーとの室内楽共演を行う。

2015年荻窪祝祭管弦楽団の顧問に就任、活躍の場を広げている。

これまでにピアノを下保俊子、大村立子、吉田たまき、今井顕、佐藤俊、星田知子、尾池真生子、加藤一郎、パウル・ダン、A.ヤシンスキ、H.ライグラフに師事。

チェンバロをK.ナイキスト、さらにリートゲシュタルトウングをU.アイゼンローアに師事。

Access

杉並公会堂 大ホール
〒167-0043
東京都杉並区上荻1-23-15
●JR・東京メトロ 荻窪駅より徒歩7分



Information

演奏会のお知らせ
第12回定期演奏会 2022年4月30日(土) 杉並公会堂 大ホール

指揮 後藤悠仁
クラリネット独奏 楠木慶

C.M.v.ウェーバー：歌劇「魔弾の射手」序曲 op.77
クラリネット協奏曲第1番 ヘ短調 op.73
J.ブラームス：交響曲第2番 ニ長調 op.73

団員募集

荻窪祝祭管弦楽団では一緒に演奏する仲間を募集しています。詳しくは当団ホームページをご確認ください。ご応募お待ちしております。演奏会のご案内・団員募集のお問い合わせはこちら

050-3134-5747
ofofcontact@gmail.com
URL www.ofo.tokyo